

群馬県立伊勢崎興陽高等学校学校評価一覧表②（平成27年度版）

（様式2）

羅針盤			達成度			改善状況のまとめ	学校関係者評価	次年度の課題
評価対象	評価項目	具体的数値項目	①	②	総合			
I 特色ある学校づくりに努めていますか。	1 特色ある教育活動を行っていますか。	①自分の学校やクラスが好きだと感じる生徒が85%以上である。	A	B	A	①「本校が好き」な生徒の割合は81.3%であるが、3学年の数値がやや低くなっている。学年が上がるに従い、数値が上がるような対策に努めたい。 ②2・3年生で所属系列に満足している生徒は92.8%である。今後も指導内容の充実を図りたい。 ③ボランティアに参加した生徒は24.3%であり、主に清掃や介護である。70%以上とするためには分野を広げて紹介する必要がある。	・本校が好きで生徒の割合を前年実績を考慮し90%くらいまで引き上げを希望します。 ・それぞれ特色の違う6つの系列を、自ら選んで学ぶということを高校生の中に体験することで、早い時期に社会性を身に付けられて良いと感じました。 ・「愛校心」が高まっていることが、興陽高校の教育の充実の表れであると思います。 ・交流会で訪問させていただく時など、校内の明るい雰囲気を感じています。 ・ボランティアの内容は、主に清掃や介護のようですが、関心が深い分野のボランティアから参加できるようにし、ボランティア精神の大切さに気付いていけると良いと思います。 ・ボランティアの参加率が、現状以下にならないようにしてください。 ・ボランティア活動の内容を具体的に紹介するなどの手立て講じてください。実際はもっと多くの生徒が参加しているのではないのでしょうか。	・専門系総合学科の特色を活かした学習活動を更に推進し、「学校が好き」な生徒の割合を増やす。 ・特色あるカリキュラム編成を行い、系列や選択科目の内容を充実させるとともに、選択に係る生徒の希望を更に生かす工夫をする。 ・地域活動やボランティア活動について積極的に紹介し、参加の機会を増やすとともに、参加を促す。
		②自分が所属する系列の学習活動に満足している生徒が90%以上である。	A	A	A			
		③地域との交流活動やボランティア活動に参加した生徒が70%以上である。	C	C	C			
II 生徒の意欲的な学習活動について適切な指導をしていますか。	2 生徒の実態に応じた指導を行っていますか。	①授業が分かりやすいと感じている生徒が90%以上である。	B	A	A	①授業がわかりやすいと感じている生徒は84.7%である。生徒が主体的に授業に取り組めるよう、一層の授業改善を図る必要がある。	・授業が分かりやすいと答えている生徒の割合が高く、先生方の努力がよく現れていると思います。 ・専門的授業などは特に楽しく取り組んでいるようでした。 ・年々増加ですが、更に1%でも上げてください。	・生徒がより主体的に取り組めるような授業を目指し、教師が自らの授業について内容・質・量について検討する。 ・地域の人材や・社会人講師の有効活用を図る。
		3 生徒は確かな学力を身に付けていますか。	B	B	B			
		②学期毎に基礎的な学力を向上させている生徒が90%以上である。 ③定期試験前や試験中の家庭学習時間が2時間以上の生徒が70%以上である。	B	B	B			
III 生徒の充実した学校生活について適切な指導をしていますか。	4 組織的・継続的な指導を行っていますか。	①誰にでもしっかりと挨拶ができる生徒が65%以上である。	B	B	B	①挨拶できている生徒は52.7%、できない生徒は3.1%であった。引き続き、意義の指導と教師からの声掛けが必要である。 ②いじめの定義を全教職員が共有し、更に早期かつ的確に認知、対応できるよう努めていきたい。 ③要支援生徒に対するよりきめ細かい対策を、組織的・継続的に行う必要がある。	・挨拶は、生活習慣や人との関わりの基本だと思います。挨拶をする気持ち良さを味わえるようになると良いと思いました。 ・就職や将来を明確に意識している生徒ほど挨拶が良くできているのではないかと思います。 ・挨拶は基本です。指導強化に期待します。 ・全教職員の情報共有化は大切なことです。	・挨拶を励行し、身だしなみを正し、時間を守る、といった基本的な生活習慣の徹底を図り、生徒全員に身に付けさせる。 ・生徒情報を共有し、全職員の共通理解を図ることで、より適切かつ組織的な指導を行う。
		5 生徒は健康で、規則正しい学校生活を送っていますか。	A	B	A			
		③生徒の欠席率が1.5%以下である。 ④中途退学者及び転学生徒を5名以下である。 ⑤部活動や研究部の入部率が70%以上である。 ⑥「学校がきれいである」と感じている生徒が80%以上である。	A	A	A			
	6 計画的な指導を行っていますか。	①進路指導に満足している生徒が95%以上である。 ②生徒が取得した資格が、1.5資格以上である。	B	B	B	①進路希望の決まってない1・2年生は50名である。3年生の進路の満足度は93.0%である。 ②2月までの資格取得者は、延べ924人であり、1.6資格/人である。 ③1・2年生で進路が決まっている生徒は87.4%である。 ④3年生保護者の進路に対する満足度は93.0%であり、100%になるようさらに努力したい。	・資格取得率が高く、目標とする進路を実現できた生徒も多いことから、適切な進路指導が行われていると思います。 ・学校全体で資格取得に向け活動していると思いました。 ・50名に限らず、アドバイスすることにより進路意識の向上が期待されます。進路の満足度95%位を目標として頑張ってください。 ・今後も、進路については一人一人の生徒の思いを受け止め、夢の実現に向けての援助をお願いします。 ・生徒の希望と現状を先生が理解した上で進路指導をしているのだと思います。	・生徒が希望する進路を実現できるように、総合的な学習の時間を活用してキャリア教育の推進を図る。 ・系列の学習に関連した資格を、計画的に取得できるよう指導する。 ・生徒の発達段階に応じたキャリア教育を計画的に実施し、進路に向けて意識高揚を図る。 ・インターンシップの更なる推進と充実を図り、職業に対する意識を高める。
		7 生徒は自らの進路について真剣に考え、その実現に向けて取り組んでいますか。	B	B	A			
V 開かれた学校づくりに努めていますか。	8 家庭、地域社会に積極的に情報発信をしていますか。	①学校のホームページを月1回以上更新している。	B	C	B	①Webページについて、迅速かつ組織的に更新するよう努力する。 ②学校の様子が分かっている保護者の割合は76.0%であり、より一層の周知に努める必要がある。 ③地域の行事に積極的に参加したり、興陽フェスタを開催するなど地域と連携した活動をより一層推進する。	・地域の人以外にも興陽フェスタが知られており、今後もいろいろなアイデアを期待します。 ・学校のホームページは更新が少なく感じます。外部の人も見る学校の顔だと思うので、もっと力を入れた方が良いと思います。 ・保護者の割合をもう少しアップするよう努めてください。 ・興陽フェスタの充実と拡大を推進してください（販売品目を増やし、販売量も増やしてください）。 ・今後とも継続拡大を図ってください。	・Webページの定期的な更新を図るため、広報係の強化と行事主管部署との連携の強化を図る。 ・学校だよりや学年通信、PTA新聞等を活用して、学校の教育活動に関する広報活動を更に充実させる。 ・興陽フェスタの充実を図るため、地域の食材を使った商品開発や交流活動等を一層推進する。
		9 地域教育機関との連携	A	A	A			
	④保育園・幼稚園・小学校との連携授業や出前授業を計画的に行い、交流を深める。	A	A	A	④幼稚園との交流事業は相互に良い影響を与える関係にある。今後も教育資源を地域に還元する活動の更なる推進を図りたい。	・幼稚園との交流は高校生と園児双方にとって、大変有効な活動なので、継続してお願いします。 ・交流事業は、相互に実りあるものに改善されています。 ・地域との交流は、学校への支援や協力となって返ってくるので大変有意義だと思います。	・生徒が、地域や幼小中、特別支援学校、福祉施設等との交流活動を通して、自らの成長をより実感できるよう、更に活動の改善、充実を図る。	